

## 第 87 回女川原子力発電所環境保全監視協議会会議録

開催日時：平成 14 年 8 月 23 日午後 1 時 30 分から

開催場所：パレス宮城野 2 階 錦萩の間

出席委員数：29 名

会議内容：

### 1 開会

司会：只今から、第 87 回女川原子力発電所環境保全監視協議会を開催いたします。本会議には委員数 37 名のところ、29 名の御出席を頂いておりますので、本会は有効に成立しておりますことを御報告致します。それでは、柿・副知事からあいさつを申し上げます。

### 2 あいさつ

(柿・副知事あいさつ)

司会：ありがとうございます。続きまして、今回新たに委員となりました方を御紹介いたします。

宮城県議会議員、今野隆吉委員でございます。

宮城県議会議員、伊勢 敏委員でございます。

牡鹿町行政區長、亀山三郎委員でございます。

よろしく願いいたします。

それでは、協議会規定により会長の柿・副知事に議長をお願いし、議事に入らせていただきます。

### 3 議事 議長：柿・副知事

#### (1) 確認事項

議長：それでは、議事に入ります。確認事項の最初の議題、「平成 14 年度第 1 四半期の環境放射能調査結果」について説明願います。

イ 女川原子力発電所環境放射能調査結果（平成 14 年度第 1 四半期報告）について

(事務局から平成 14 年度第 1 四半期の環境放射能調査結果について説明)

議長：只今の説明につきまして、御質問、御意見がございましたらお伺いいたします。

(質疑なし)

御質問がないようございますので、次の議題、「平成 14 年度第 1 四半期の温排水調査結果」について説明願います。

ロ 女川原子力発電所温排水調査結果（平成 14 年度第 1 四半期報告）について

(事務局から平成 14 年度第 1 四半期の温排水調査結果について説明)

議長：只今の説明につきまして、御質問、御意見がございましたらお伺いいたします。

今野委員：初めてなので教えてください。報告書に（案）とついていますが、案の段階なのですか。

事務局：測定結果については、測定技術会で評価を行い、監視協議会でその確認を行うこととしております。本日の協議会で確認された後、正式な報告として公開するものです。

安住委員：浮上地点の水溫鉛直分布と取水口水溫の較差について、5 月は 4 月に比べ大きくなっていますが、これは想定された範囲で問題ないと考えてよいのでしょうか。

大方委員：取水口と浮上点の水溫に関しては、放水地点から浮上点に到達するまで、希釈などで温度差が緩和されると考えられます。希釈は周辺の海水状況によって多少季節的変化が出てくると思いますが、取水口と放水口の温度差には季節的変動はあまりないのですか。

事務局：取水口と放水口の温度差については、年間を通じ 7°C 以下になるよう設定されていまして、あまり変動はなく、今季の測定値はすべてこの範囲内です。浮上点の温度も問題ない数値と思われま

議長：他に質問がないようでしたら、次の議題「平成 13 年度環境放射能調査結果」について説明願いま

す。

#### ハ 環境放射能調査結果（平成 13 年度報告）について

（事務局から平成 13 年度の環境放射能調査結果について説明）

議長：只今の説明につきまして、御質問、御意見がございましたらお伺いいたします。

（質疑なし）

特にないようでございますので、平成 14 年 4 月から 6 月までの環境放射能と温排水調査結果、及び平成 13 年度の環境放射能調査結果につきまして本日の協議会で御確認を頂いたものとさせていただきますが、よろしいでしょうか。

（異議なし）

それでは、これをもって御確認を頂いたものとさせていただきます。

#### （2）報告事項

議長：次に、報告事項に移らせていただきます。まず、「平成 14 年度原子力防災訓練の実施」について説明願います。

#### イ 平成 14 年度原子力防災訓練の実施について

（事務局から防災訓練の実施について説明）

議長：只今の説明につきまして、御質問、御意見がございましたらお伺いいたします。

議長：では議長から伺いたいのですが、昨年度の訓練の反省点などありましたら、お聞かせください。

事務局：昨年の訓練については、終了後に関係機関と住民にアンケート調査を実施して問題点などをまとめました。その結果、参加者側には、準備期間が短かったこともあり、役割や作業の内容がいま一つ理解できなかったという意見がありました。今年度は準備を十分に行い、参加者約 150 人を対象とした事前研修も実施しています。住民からは避難訓練を毎年実施してほしいとの要望が寄せられました。

今野委員：ヘリコプターについて、県の防災ヘリにテレビカメラを登載する計画はありますか。また、仙台市もヘリを持っていて、火災などの際には協力してもらっています。県のヘリが飛べない場合も想定して、今回は仙台市へ協力要請しないのでしょうか。

事務局：テレビカメラは県警ヘリのものを利用できるように、原子力防災対策センターに建設当初から専用アンテナを設置しております。今回の訓練では、リアルタイムな映像を送る予定です。なお、県の防災ヘリコプターにカメラを載せる計画はないと聞いています。

仙台市に対しては、ヘリコプター派遣の協力要請はしておりません。今回の訓練では、他に海上保安庁が飛ばす予定です。また、緊急時には陸上及び航空自衛隊にも依頼することとしています。被災時の活動には、自衛隊や海上保安庁が重要な役割を果たしますので、機数はこれらの機関を通じて確保したいと考えています。

今野委員：医療訓練についてももう少し説明してください。また、今回の議題外ですが、緊急時被ばく医療機関の整備状況はどうなっていますか。

事務局：医療訓練ですが、まず女川、牡鹿、石巻に 1 か所ずつ避難所を開設しまして、保健福祉事務所や赤十字病院から派遣された医師、看護師等が住民の緊急時医療訓練を行います。汚染のある住民は石巻保健福祉事務所にある除染所、さらには瀬峰病院の地域医療センターへ搬送する計画となっています。医療機関の整備状況につきましては、前述の除染所、地域医療センターの他、専門的な医療機関として、国立仙台病院が放射線医療の体制を整えています。人的な面では、石巻・女川地区の医療関係者を対象として昨年からの緊急被ばく医療の研修を始めています。また、各医療機関のネットワークを図るため、今年 7 月 30 日に検討会を立ち上げました。この検討会は、東北大学医学部放射線科の教授を委員長として、関係医療機関のメンバーで構成され、文部科学省外郭団体の原子力安全研究協会が事務局となっています。

議長：他に質問がないようでしたら、次の「女川原子力発電所 2 号機原子炉再循環ポンプ（A）号機メカニカルシールの不具合に伴う原子炉手動停止」、「中部電力（株）浜岡原子力発電所 1 号機余熱除去系配管破断への対応」2 件について説明願います。

ロ 女川原子力発電所 2 号機原子炉再循環ポンプ (A) 号機メカニカルシールの不具合に伴う原子炉手動停止について

(東北電力から手動停止について説明)

ハ 中部電力 (株) 浜岡原子力発電所 1 号機余熱除去系配管破断への対応について

(東北電力から配管破断対応について説明)

議長：只今の説明につきまして、御質問、御意見がございましたらお伺いいたします。

今野委員：部品などは定期的に交換しないのですか。また、目視点検で腐食状況はわかるのでしょうか。

東北電力：今回のメカニカルシールはある意味で消耗品でして、定期検査ごとに交換しています。腐食については、目視の他、超音波などによる検査を行っていきまして、これにより内部の状況まで探知可能です。

議長：他にないようでしたら、その他の事項として、事務局の方から何かありますか。

事務局：次回の協議会の開催日について、この場で決めていただきたいと思えます。3 か月後の平成 14 年 11 月 14 日の木曜日、仙台市内で開催とさせていただきたいと思えます。

議長：只今事務局から説明がありましたが、次回の協議会を平成 14 年 11 月 14 日の木曜日、仙台市内で開催することよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、次回の協議会は平成 14 年 11 月 14 日の木曜日、仙台市内で開催しますので、よろしく願い致します。その他、何か、御質問、御意見等はございませんでしょうか。

(発言なし)

では、特にないようですので、これで本日の議事が終了いたしましたので、議長の職を解かせていただきます。

#### 4 閉会

司会： それでは、以上をもちまして、第 87 回女川原子力発電所環境保全監視協議会を終了させていただきます。どうもありがとうございます。